2月 学校だより

令和３年　２月１２日　金曜日
第９号　名古屋市立上社中学校
努力点　主体的に生きる力を育む
道徳授業の実践

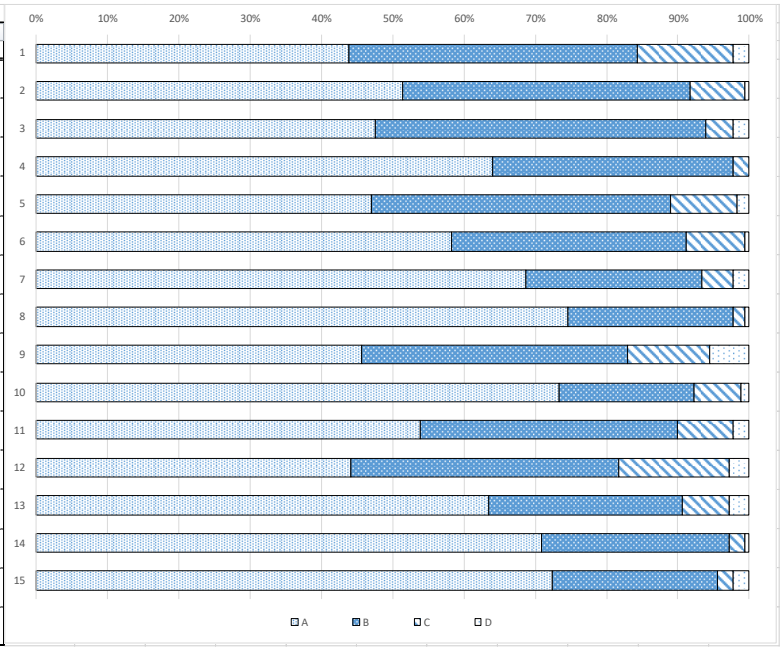
より良い上社中学校を目指して

先日は「学校の取り組みについてのアンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。アンケートの結果を以下の通り報告いたします。アンケートの結果、保護者の皆様からの貴重なご意見を今後の学校運営に生かして参ります。

生徒結果

A：よくあてはまる(4)　B：ほぼあてはまる(3)　C：あまりあてはまらない(2)　D：全くあてはまらない(1)

NO	質問項目（生徒）	令和２年度 A	B	C	D	平均
1	地域や保護者の方が学校の活動に参加している。	44%	40%	13%	2%	3.26
2	学校だよりや学年だより、学校HPなどは、見やすくて分かりやすい。	51%	40%	8%	1%	3.43
3	新しい事に挑戦したり、困ったときにその問題に立ち向かって解決したりと努力している。	48%	46%	4%	2%	3.39
4	優しさや思いやりの心をもって友達に接することができている。	64%	34%	2%	0%	3.62
5	道徳の授業に対して積極的に取り組んでいる。	47%	42%	9%	2%	3.34
6	先生方は、勉強や生活について、声をかけてくれたり、自分にあった指導をしてくれている。	58%	33%	8%	1%	3.49
7	先生方は、いじめのない学級・学校づくりに取り組んでいる。	69%	25%	4%	2%	3.60
8	健康に安全に学校生活を送ることができている。	75%	23%	2%	1%	3.72
9	先生に対して、気軽に相談や話ができる。	46%	37%	12%	5%	3.23
10	困ったり悩んだりしたとき相談できる友達がいる。	73%	19%	7%	1%	3.64
11	授業の内容は、分かりやすい。	54%	36%	8%	2%	3.42
12	家庭学習をしっかりやっている。	44%	38%	15%	3%	3.23
13	学校生活は楽しい。	64%	27%	7%	3%	3.51
14	あいさつをする、きまりを守ることなどがきちんとできている。	71%	26%	2%	1%	3.68
15	体育大会や文化発表会などの学校行事に積極的に取り組んでいる。	72%	23%	2%	2%	3.66



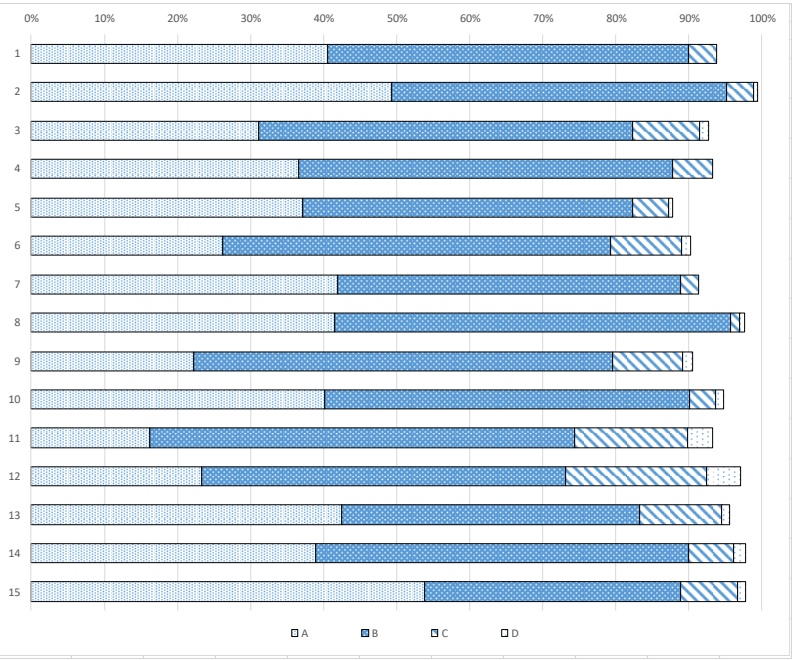
上社中学校では学校努力点として『主体的に生きる力を育む道徳授業の実践』をテーマに設定し、道徳教育に関する授業の質の向上に職員全体で取り組んで参りました。今年度の生徒結果では、「優しさや思いやりの心」の項目では過去２年と比較して最も高い評価を得ています。その他にも「健康・安全」に関する項目でも高い評価が見られました。今年度は感染症予防のため、生徒会活動において保健委員会を中心に感染症対策を考えたり、掃除の時間には生徒自身の手で消毒作業を行ったりと、学校全体で衛生面での意識を高くもてたことが要因と考えられます。また、「あいさつ」や「学校行事」に関する項目においても「あてはまる」「ほぼあてはまる」といった肯定的な回答が目立ちました。新型コロナウイルス感染症により私たちの生活は一変し、たくさんの辛い思い

をした生徒がいます。そんな中でも、７月豪雨の際には生徒会の発案で募金を呼びかけたり、生活委員が中心となって多様化する時代の流れに沿った校則の改訂に取り組んだりと、生徒の成長に頼もしさを感じられる一年になったことに、私たち教師も喜びを感じると同時に、保護者や地域の皆様のご支援に深く感謝しております。

保護者結果

A：よくあてはまる(4)　B：ほぼあてはまる(3)　C：あまりあてはまらない(2)　D：全くあてはまらない(1)

NO	質問項目（保護者）	令和２年度 A	B	C	D	平均
1	学校は、地域や保護者との連携を図っている。	41%	49%	4%	0%	3.18
2	学校は、学校の取り組みや様子を学校便りや学年便り、学校HPなどで分かりやすく伝えている。	49%	46%	4%	1%	3.43
3	学校は、学校生活を通して、新しい事に挑戦したり、困難を乗り越えたりする子どもたちの心の強さを育くむように取り組んでいる。	31%	51%	9%	1%	2.98
4	学校は、学校生活を通して、子どもたちの優しい心や思いやりの心を育むように取り組んでいる。	37%	51%	5%	0%	3.11
5	学校は、学校教育努力点（主体的に生きる力を育む道徳授業の実践）に積極的に取り組んでいる。	37%	45%	5%	1%	2.95
6	学校は、子ども一人一人にあった、きめ細かな指導の工夫をしている。	26%	53%	10%	1%	2.85
7	学校は、いじめのない学級・学校づくりに取り組んでいる。	42%	47%	2%	0%	3.14
8	学校は、子どもたちの安全対策について取り組んでいる。	41%	54%	1%	1%	3.32
9	学校は、子どもたちや保護者が気軽に悩みを打ち明けることができるように努力している。	22%	57%	10%	1%	2.82
10	子どもたちは、困ったり悩んだりしたとき、相談できる友達がいる。	40%	50%	3%	1%	3.19
11	子どもたちは、授業が分かりやすいと言っている。	16%	58%	16%	3%	2.74
12	子どもたちは、家庭学習をしっかり行っている。	23%	50%	19%	5%	2.86
13	子どもたちは、学校生活が楽しいと言っている。	42%	41%	11%	1%	3.16
14	子どもたちは、あいさつをする、きまりを守ることなどがきちんとできている。	39%	51%	6%	2%	3.23
15	子どもたちは、体育大会や文化発表会などの学校行事に積極的に取り組んでいる。	54%	35%	8%	1%	3.37



保護者の結果では「学校の広報」に関する項目で過去２年より評価が向上していることが分かりました。今後も学校からの情報が正確に、かつ分かりやすく保護者の皆様にお伝えできるよう努めます。

一方で「教育相談」と「授業」に関する項目では、昨年度より数値が上昇しているものの、他の項目と比較すると改善の余地が残されています。中学校では令和３年度より新たな学習指導要領が完全実施となります。学習指導要領に示された「主体的・対話的で深い学び」を我々教師が意識して実践することを通して、生徒一人一人がこれからの未来をよりたくましく切り拓いていくための「生きる力」を身に付けることができるよう、知識習得型の授業からの脱却を図り、生徒が自ら考え、他者との対話を通して深い学びを得られるよう、全職員で切磋琢磨して参ります。

転居・転出について

３学期を迎え、新年度に向けての準備を進めるにあたり、生徒数を把握しています。１・２年生の保護者の皆様におかれましては、今後、転校・転居される場合は、至急学級担任にご連絡いただきますようにお願いいたします。